

Equinox



固定のインクセットでブランドカラーを正確に印刷

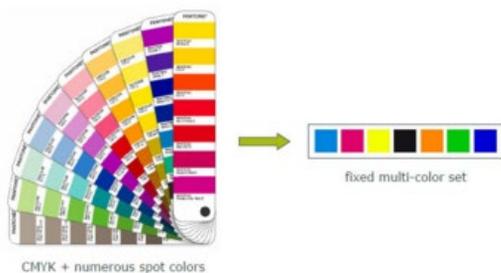
パッケージ製作の現場では、キャンペーンに向けた短納期への対応や、商品の多様化に対する要求が高まっています。パッケージ印刷に関わる企業は、このような問題をコスト効率のよい方法でタイムリーに解決する必要があります。エスコのEquinoxでは、スポットカラーを固定インクセットに変換することで、印刷ジョブ切り替えのダウンタイムを減らし、生産性を高めることができます。同時に、インパクトのある画像の再現や品質の安定性という、ブランドオーナーのニーズを満たします。

ガモットの選択

Equinox はスポットカラーを CMYK に変換するだけでなく、CMYK+α の拡張ガモットに変換することが可能です。

印刷機の条件やブランドオーナーの要求に応じて、CMYK、CMYK+1色、2色、3色のインクセットを使い、スポットカラーを再現します。

Equinox は、どのようなインクの組み合わせでもガモットや再現精度を正確に予測できるため、最善の選択が可能です。



拡張ガモット印刷

CMYK+αの拡張ガモット印刷で、優れた品質での印刷を可能にしながら、印刷コストを削減することができます。

エスコのEquinox は、ユーザーが定義したインクの組み合わせ（たとえばCMYK+オレンジ+グリーン）でさまざまなスポットカラーを再現します。

そのため、スポットカラーインキを準備したり、印刷時に切り替える手間がなくなります。

様々な印刷方式に対応

かつての拡張ガモット印刷システムは、CMYK以外の追加カラー版との干渉モアレを避けるため、FMスクリーニングが必須でした。エスコは独自のカラーセパレーション技術により、AMスクリーニングでの拡張ガモット印刷を可能としています。そのため、オフセットはもちろん、フレキシ、グラビア、デジタルと、印刷方式を選ばず運用することができます。

Equinox を使用した拡張ガモット印刷のメリット

- ・スポットカラーインクの在庫を削減
- ・印刷機の洗浄回数を低減
- ・インキを変更する必要がないため、印刷機の稼働時間が増加
- ・インキフィルムが薄くなることで、印刷スピードを向上可能
- ・様々なブランドカラーをもつ複数のジョブを、付け合せて印刷することが可能
- ・印刷技術が異なってもブランドカラーマッチングが可能

Equinox

Equinox で色変換を簡単に

Equinoxは、エスコのカラーマネージメントシステム、Color Engine をベースにしており、スポットカラー変換ソフトウェア、画像変換ツール、プルーフソリューションから構成されています。

今のワークフローに必要なに応じたソフトウェアを追加することで、様々な環境に対応するオープンなシステムです。

- ・Color Engine: 拡張ガモット印刷のプロファイルの作成、管理、色変換の設定などを行うカラーマネージメントの中核です。
- ・Adobe Photoshopプラグイン: 人間の判断が鍵となる画像をインタラクティブに変換するツールです。
- ・Automation Engine: エスコのワークフローサーバ「Automation Engine」の「カラーモジュール」は、Color Engineで作成したカラー設定にもとづき、レイアウトデータ上の特色、ベクターアートを拡張ガモットに自動で変換することができます。
- ・ArtPro、PackEdgeプラグイン: パッケージ業界で広くご利用いただいているエスコの編集ソフトウェア、ArtProとPackEdgeには、レイアウト上の特色、ベクターアートを拡張ガモットに変換するためのプラグインオプションが用意されています。
- ・Pack Proof: Pack ProofはEquinoxと同じColor Engineをベースとした、インクジェット色校正用システムです。印刷前に拡張ガモット印刷の色校正を行うことができます。

イラスト、CGIにも高い効果

より忠実度の高い
特色シミュレーション



4C(Y/M/C/K)



Equinox 7C(Y/M/C/K/O/G/V)

4C(Y/M/C/K)



人肌にはオレンジを追加せず、
ナチュラルな再現をキープ

Equinox 7C(Y/M/C/K/O/G/V)



拡張ガモットによる
インパクトのある再現